



唯一無二の子ども服



カラフルでポップなアメリカらしいデザインの服や小物がずらり。元々はご主人が経営するバーで古着の販売を始めたという秋場さんのお店には、長年のファンも多くいます

ここがアガる
扉の向こうはもうアメリカ!

創業から29年、2006年からは自宅の敷地内にて営業を続ける古着&雑貨屋「FLAME」。6畳ほどのログハウスに二歩足を踏み入れると、そこはまるでアメリカを詰め込んだかのような異空間。当初は子ども服の古着と子ども用品のみを販売していたそうですが、現在では新品の洋服やキャラクターグッズ、年代物のミルトイ(アストロイド)のおまけで貰えるおもちゃなど、幅広いアイテムが店内を埋め尽くしています。

お子さんからコレクターまで楽しめる品揃え



憧れのアメカジコーデが叶います!

アメリカの子ども服について、「大人が着る服がそのまま子どものサイズになったというイメージ。ウエストにゴムが入っていたり、内側にサイズ調整のボタンがあったりする日本の子ども服のような着させやすさは無いですが、子どもが大人さながらのファッションに身を包んでいるのがカッコ良い」と秋場さんは話します。

商品の中には、英語の名前がマジックで書かれているものや、ウエストを手縫いで詰めたもの、膝が破れないよう裏地を当てているものなど、日本から遠く離れた国のお母さんの愛情や子育ての苦労が感じられるものもありました。

着ていた人、着せていた人の想いが受け継がれていく古着。簡単に手に入る子ども服を買って着せる以上の豊かさを、ここで見つけてみませんか?

海を越えて感じる子への想い
アメリカ古着が持つ魅力

取り扱うサイズは乳児〜160cmくらいまでがメインですが、良いデザインのものがあれば大人のサイズを仕入れることも。70〜90年代のものを中心に、キャラクターものからオーバオールが有名なオアシスコムや「リーバイス」まで、秋場さんがセレクトした質の良い古着が並びます。



市民ライター
YUKOさん(見沼区在住)

さいたま市で生まれ育ち、現在は2歳の男の子を育てている主婦です。子育てを通じて改めて気付かされた街の魅力をお伝えできたら嬉しいです。

FLAME

さいたま市見沼区大和田町1-451-2
東武アーバンパークライン
大和田駅から徒歩10分
変動するためInstagram要確認
048-686-1291
不定休 台(店舗裏)



アーリーアメリカン調の「FLAME」の外観



「街の解像度」を上げる本屋

ここがアガる
本屋の新しい楽しさ見つけた!

柝原さんが選抜いたおススメの新刊
※写真は取材時のものです。完売で店頭にない場合があります。



人と人、本と人をつなぐ
新しいコミュニティ

2022年12月、南浦和駅から徒歩5分ほどの場所にオープンした本屋さん「ゆとびやぶつくす」。古本と新刊本の販売に加え、店主に本を選んでもらう選書サービスのほか、課題の本を読んで語り合ったり、おススメの本を紹介し合ったりする読書会も開催しています。人と人、本と人をつなぐコミュニティの役割も果たしているこの本屋さんには、会社を辞めてお店を開いた店主、柝原麦穂さんの想いがギュッと詰まっています。

決心してから
わずか4か月でオープン

会社員生活10年が経ち、「このまま今の仕事を続けていいのかな?」と考え始めたという柝原さん。「自分が今やりたいこと」を改めて見つめ直した時、かつてアルバイトをしていた古本屋のことを思い出し、心の奥にあった「本に関わりたい」「書店が好き」という想いを形にすることを決意。思い立ってからわずか4か月後、お店をオープンしたそうです。

“どんな街か”が見えてくる古本の魅力

店内を覗くと、天井近くまで本がびっしりと並びます。柝原さんは、ゆとびや



店頭の看板は柝原さんの手づくり。本棚も家族や友人の協力を得ながら組み立てたのだそう

ぶつくすにある本を、「不思議と集まってきた古本と、選抜された少しの新刊」と表現します。

古本は地域の人からの買い取りがほとんど。棚を見ることで、どんな街か見えてくるのが面白い。この地域の人にはこんな本を読んでいるといった驚きや発見がある。(そうして街の輪郭をよりクリアにする)是非、自分の住んでいる街の解像度を上げてほしいと、古本の魅力について語ります。

新刊は、柝原さんが厳選したものを入口近くの棚に陳列しています。「他の店とは被らない、ミステリーや海外文学、オカルト、サバカルなど自分が得意とするジャンルを中心に、成分濃い目のものを意識して並べている」と言い、あまり見かけないけど何かワクワクする、そんな個性的な本が陳列されていました。



市民ライター
岡 みなこさん(南区在住)

大好きな街と関わりたかったのが市民ライターに参加しました。さいたま市在住で、野球が好き。愛猫と快適に暮らす家を日々研究中です。



読書会も店内で開催しており、店主を入れて最大8人で2時間みっちり本について語り合います

ゆとびやぶつくす

さいたま市南区文蔵2-14-2
伸和ハイツ103
JR南浦和駅西口から徒歩5分
12:00~19:00
定休日/火・水曜日、不定休あり

